

# 「防災塾・だるま」2018年9月定例会 議事録

<http://darumajin.sakura.ne.jp>

- ◆日時 : 2018年9月28日(金) 15時30分~17時30分 司会 : 片山 晋  
◆場所 : 神奈川大学 24号館310室  
◆出席者 : 高松、中島、山口(章)、田中(喜)、山田(美)、片山、田中(晃)、玉井、佐々木、山田(富)、  
小林、稲垣、早川、紅林、三浦、相原、田中(栄)、中村(誠)、鷺山、土橋、釜石、河津  
計22名(敬称略、文中略)

- 配布資料 : 1. 9月定例会議事次第 2. 第159回談義の会(裏面:情報)  
3. 3BWG(防災ビッグバン)について(裏面:9月意見交換テーマ) 4. だるま会計中間報告(8月度)  
5. 3BWG「防災雛形文書の収集と活用WG」状況報告  
6. 西日本豪雨災害から学ぶ(10月意見交換テーマ) 7. 大井町防災まちづくりの会近況報告  
＜チラシ関係＞①第160回談義の会チラシ ②第13回養成講座募集チラシ(だるま)  
③第2回「富士山と酒匂川流域 噴火と減災を考える会」シンポジウム(11/11)  
④家具転倒防止で、わが身を守る(2018年度第1回みどりーむ 防災・減災講座 10/28)

## 【I 運営関係】

1. 9月意見交換テーマ「災害時の常識的行動の是非」(資料3裏面参照)
- ①「だんご虫のポーズ?」・・・土橋、相原、田中(栄)、紅林、釜石、片山、鷺山、早川
- ・過去「だんご虫」のポーズで、弊害とかがあったのか?市主催の訓練とかで推奨されている
  - ・学校で見た訓練で、頭と腹部を守ろうとして机の脚を持つから「だんご虫」のポーズになる
  - ・身を守るなら大きなベッドの横が良いとテレビで見た。震度6~7では立ってられない
  - ・発災時間によってはベッドは無い。安全行動として習慣づける為に学校では机の下になっている
  - ・自衛隊のサバイバル訓練でも先ず上を見ると訓練していた
  - ・だんご虫が良い悪いではなく、周りを見て判断させ、危険物から離れることを教えること
  - ・上を見るとするのは自衛隊は訓練すれば対応できる。幼稚園とか無条件にだんご虫を教えるのは?
  - ・子供に「今地震!どのポーズが一番安全?」と、いろいろな場所で体験させる。子供は自分の身を守る方法を知る。周りを見て判断することを教えることが大切
- ②「あわてて外に飛び出すな?」「グラッと来たら机の下?」・・・釜石、山田(富)、相原、片山、河津
- ・前提として耐震性の有無は?真夜中に嵐の中を外に出る、ということにはならないのでは?
  - ・病気になって体が思うように動かさなくなって気付いたが、その人の状況によっても違うのでは
  - ・地震の継続時間にもよるのでは。長ければ外に出るが、P波とS波の間隔が短ければ難しい?
  - ・NHKで家の外にいる子を中に入れて、机の下に潜り込ませるといった番組があったが、地震の時は机の下へ、という一律に右へ俯えという風潮はどうか
  - ・東京の学校では、廊下にいた子供が教室へ戻って机の下へ入る、ということは無くなっている
- \* 次回の意見交換(西日本豪雨): 地形がわかれば議論が深まるので、地図があったほうが良い
2. 会計・会員関係(資料4参照)・・・早川、中島
- ・城西大学のJ-DAGによる収入・支出処理につき説明あり
  - ・8月、松島 宗(209)さんが入会し、本日、河津頼實(210)さんが入会(会員数132名)
  - ・9/27 現在年会費未納者(39名)には、納付督促のメールを配信する
3. HP・情報提供・・・中島、片山
- ・9月24・25日、HPを更新(カレンダー、情報(9月)、9月役員会議事録)
  - ・夏季シンポジウム(8/25)の内容はHPに掲載し、「考える防災(V-9)」を更新
  - ・養成講座受講者は現在20数名で締め切りが迫っており、未受講会員や各地元への勧誘を!
  - ・講座受講者の勧誘については、荏本塾長名で9月27日会員へ依頼状をメール配信済み
4. 運営: 定例会・談義の会
- ①158回談義「関東大震災と横浜港」・・・田中(喜)、片山、中島
- ・みなと博物館学芸員: 三木綾氏より、震災当時の横浜港の様子を詳しく聞くことができた
  - ・震災時停泊していた50~100隻の船舶は、多くの被災者を救助し神戸や大阪などへ移送すると共に救援物資の運搬も担った
- ②3BWG(資料3参照)・・・片山、小林
- ・<3BWGの詳細は資料参照>多岐にわたる防災テーマに取り組むため、少人数で多くのテーマを検討することとしている。今検討しているテーマ以外にも、取り組みたいテーマのある人は、

提案し活動後、だるまとして纏めて発信する

- ・発信するとなると内容の完成度とかが必要、どう発信していくか？
- ・HPでの発信は検討中。だるま内で検討しただけでは意味がなく、防災・減災等に利用してもらってこそ価値があると考えている
- ・8/25の夏季シンポジウム（学校を拠点とした防災の取組）をテーマの一つに加える

③10月～11月談義の会（資料チラシ①、【今後の予定】参照）・・・中島

- ・だるまの各会員がどのような活動をしているか報告していただき、共有することはとても大切
- ・160回：神奈川県大規模災害対策土業連絡協議会：伊東(199)、鎌倉市自主防災隊：江上(202)
- ・161回：座間市自治会総連合会：土橋(206)、海老名災害ボランティアNW：福田(198)
- ・12月～3月の予定

12月：災害対策研究所：釜石(208)、2月又は3月：N T T：上野(088)、海洋開発研究機構等

5. 防災塾・だるまの活性化について・・・中島

- ・7月から副塾長3名（池田、片山、中島）で、共同運営を行っている

6. だるま統一名刺・・・中島

- ・8月末作成者5名(100枚単位、表4色裏1色、自宅配送、@500円)申込書と料金を中島宛

7. 「平成31年だるまカレンダー」作成の準備を行う：田中(喜)担当

【Ⅱ 主催・共催事業など】

1. 夏季特別シンポジウム・・・鷺山、中島

- ・テーマ(学校と連携した地域防災の力)については3BWGで、継続して検討していきたい
- ・シンポジウムについては、だるまHP(Topics)に関係資料と共に掲載。また鷺山講師のHP(<http://mirai-bousai.net>)でも関係資料公開

2. 「かながわ人と智をつなぐ防災ネットワーク」と「神大防災フェア(11/13)」・・・中島、山田

- ・だるまの活動において「人と智をつなぐネットワーク」の位置づけがはっきりしていない
- ・「神大防災フェア」で、だるまがどう参加するかについては、役員会で検討することが必要

【Ⅲ 協力・参加・情報・その他】(資料7、参考関係参照)・・・山田(富)、小林、田中(晃)、田中(喜)

1. 大井町まちづくりの会10周年。河津氏考案の防災ティッシュ箱が「WBSトシたま」で放映(9/5)

2. 酒匂川水系の治水の現状と課題を検討するため、11月11日(日)シンポジウムを開催

3. みどりーむ防災・減災講座で、家具転倒防止の講演と共に参加者によるグループ討議を開催

【Ⅳ 今後の予定】

1. 平成30年10月例会 10月26日(金) 会場：24号館310号室 月担当：稲垣、鈴木

- ・3BWGプロジェクト 14：00～15：00 担当 片山
- ・定例会 15：30～17：30 担当：稲垣
- ・第160回談義の会 18：00～19：30 担当：鈴木  
話題：「会員の活動紹介」 講師：伊東克宏氏(199) 講師：江上 健氏(203)
- ・役員会 10月9日(火) 10～12時 851C
- ・資料準備(当日) 10月26日(火) 13～14時 851C
- ・養成講座委員会 10月9日(火) 13～14時 851C

2. 平成30年11月例会 11月30日(金) 会場：24号館310号室 月担当：山口(章)、早川

- ・3BWGプロジェクト 14：00～15：00 担当 片山
- ・定例会 15：30～17：30 担当：山口
- ・第161回談義の会 18：00～19：30 担当：早川  
話題：「会員の活動紹介」 講師：土橋忠敬氏(206) 講師：福田 博氏(198)
- ・役員会 11月13日(火) 10～12時 851C
- ・資料準備(当日) 11月30日(火) 13～14時 851C

3. 平成30年12月例会 12月21日(金) 会場：24号館310号室 月担当：高松、田中(喜)

- ・役員会 12月11日(火) ・資料準備 12月21日(金) 山田(美)、増田(佳)

主な協力者 会計：早川、HP：佐藤・中島、チラシ・記録・情報担当：田中(喜)・紅林  
佐藤・中村(誠)・中島・増田 3BWG：片山、養成講座：片山

以上

(記録：中村 誠)